

令和4年度 活動計画(案)について

令和4年度 活動計画(案)について

- 戦略会議において策定した基本戦略の推進にむけて、「11の連携課題」について、引き続き取り組みを進めます。更に、連携課題の中で重点的に取り組む項目を「優先的に取り組む検討項目」として、以下の4項目を選定し、取り組みを進めます。

● 11の連携課題

被害の最小化に向けた事前対策	迅速な応急対策、早期復旧の実施体制の構築	地域全体の復興を円滑に進めるために
避難、防御	応急・復旧	復興
	①. 災害に強いものづくり中部の構築 (中部経済産業局)	
	②. 災害に強い物流システムの構築 (中部運輸局)	
	③. 災害に強い地域づくり (中部地方整備局)	
	④. 情報伝達の多層化・充実と情報共有の強化 (東海総合通信局・国土地理院中部地方測量部)	
⑤. 防災意識改革と防災教育及び人材育成の推進 (三重県)		
⑥. 確実な避難を達成するための各種施策の推進 (静岡県)		
	⑦. 災害廃棄物処理のための広域的連携体制の整備 (中部地方環境事務所)	
	⑧. 防災拠点を結ぶネットワーク形成と総合啓蒙のオペレーション計画の策定 (中部地方整備局)	
	⑨. 関係機関相互の連携による防災訓練の実施 (中部管区警察局)	
	⑩. 初動時医療対策のあり方 (中部ブロックDMAT連絡協議会)	
	⑪. 大規模地震発生時の初動時のヘリ等による情報収集・情報共有体制の構築 (中部地方整備局)	

● 優先的に取り組む検討項目

◎ 民間物資拠点の選定

- 関連課題： ② 中部運輸局
- 概要・目標： 物流総合効率化法に基づく認定を受けた事業者に働きかけることにより支援物資輸送の広域物資拠点として機能すべき特定流通業務施設の選定率42%以上を目指す。
- 目標達成期間： 1年

◎ 災害時の通信手段等の確保の検証

- 関連課題： ④ 東海総合通信局
- 概要・目標： 災害時を想定した非常通信ルートの見直しや非常通信体制の点検等を実施し、通信手段等の確保の検証を行う。
- 目標達成期間： 1年

◎ 地方公共団体レベルでの災害廃棄物対策の強化と地域ブロック内の広域連携体制の構築

- 関連課題： ⑦ 中部地方環境事務所
- 概要・目標： 中部管内市町村が策定する「災害廃棄物処理計画」の策定率60%を目指す。
令和元年東日本台風(長野県)など直近の災害対応等を踏まえ「災害廃棄物中部ブロック広域連携計画」の検証を行い、随時見直しを実施。
- 目標達成期間： 3年

◎ 南海トラフ地震、気象災害時における医療・福祉施設行動指針の作成

- 関連課題： ⑩ 中部ブロックDMAT連絡協議会
- 概要・目標： 南海トラフ地震、激甚気象災害における医療施設・福祉施設機能維持における具体的課題を抽出し、その対応策としての被災後及び事前避難の行動指針を作成する。
- 目標達成期間： 2年

令和4年度 活動計画(案)について

【今後の取り組み】

■ 新たな取り組み

- <現状> 11の連携課題について幹事機関が中心となって取り組み、各機関の行動と連携をまとめたタイムライン及び各機関の行動計画を整理
- <目的> 実効性の向上
- <取組> タイムラインに記載されたスケジュールどおりの実行の可否を点検し、一層の迅速化・効率化に向けた検討

■ イベントによる「南海トラフ地震臨時情報」の周知・啓発

- <現状> 戦略会議主催「防災ワークショップ2022 中部」(R4.2.25)を開催
- <課題> 「南海トラフ地震臨時情報」について、住民・事業者等への認識向上
- <取組> 「第10回 中部ライフガードTEC2022」への出展による周知・啓発

【令和5年度 大規模津波防災総合訓練(予定)】

- 時期： 令和5年秋頃《11月5日「世界津波の日」の周辺の日実施》
- 主催： 国土交通省ほか
- 共催： 南海トラフ地震対策中部圏戦略会議
※中部での直近の開催：《日程》平成30年11月3日(土)《会場》三重県(四日市港霞ふ頭、答志島)